

令和4年 畑作・野菜 病害虫発生情報 第2号

作物名：にんにく（4月中旬）

4月14～19日に実施した巡回調査の結果をお知らせします。
春腐株の発生は、津軽地域で広く見られ、平年よりやや多い状況です。
さび病は、越冬病斑が県内広域で見られ、平年よりやや多い状況です。

1. 春腐病（発生量 やや少ない）

津軽地域の発生地点率は平年並であったが、発病株率、発病度は平年よりやや高く、腐敗株が目立つ中発生ほ場が認められた。県南地域では発生地点率、発病株率、発病度のいずれも平年よりやや低かった。

巡回調査における春腐病の発生状況

調査時期	地域	年次	調査地点数	発生程度別地点率（%）				発生地点率（%）	平均	
				甚	多	中	少		発病株率（%）	発病度
4月中旬	津軽	本年	16	0	0	12.5	37.5	50.0	3.3	2.8
		前年	13	0	0	0	0	0	0	0
		平年	15	1.9	0.8	0	44.1	46.8	2.2	1.8
	県南	本年	49	0	0	0	18.4	18.4	0.7	0.6
		前年	50	0	0	0	12.0	12.0	0.3	0.2
		平年	48	0	0	0.8	37.3	38.1	1.6	0.8
	県計	本年	65	0	0	3.1	23.1	26.2	1.3	1.2
		前年	63	0	0	0	9.5	9.5	0.2	0.2
		平年	63	0.6	0.1	0.6	38.8	40.1	1.7	1.1

注）発生程度：甚 発病度31以上、多 同21～30、中 同11～20、少 同1～10。

2. さび病（発生量 やや多い）

津軽地域、県南地域ともに広く発生が見られ、発生地点率は平年より高く、発病株率が平年よりやや高かったが、発病度は平年並であった。観察された病斑は最下位葉の越冬病斑で、新たな孢子感染による病斑の形成は認められなかった。

巡回調査におけるさび病の発生状況

調査時期	地域	年次	調査地点数	発生程度別地点率（%）				発生地点率（%）	平均	
				甚	多	中	少		発病株率（%）	発病度
4月中旬	津軽	本年	16	0	0	0	56.3	56.3	2.7	0.5
		前年	13	0	0	0	15.4	15.4	0.6	0.2
		平年	15	0	0	0	26.7	26.7	1.6	0.5
	県南	本年	49	0	0	0	20.4	20.4	1.0	0.2
		前年	50	0	0	0	8.0	8.0	0.6	0.1
		平年	48	0	0	0	8.8	8.8	0.4	0.1
	県計	本年	65	0	0	0	29.2	29.2	1.4	0.3
		前年	63	0	0	0	9.5	9.5	0.6	0.1
		平年	63	0	0	0	13.3	13.3	0.7	0.2

注）発生程度：甚 発病度71以上、多 同51～70、中 同31～50、少 同1～30。

《この情報に関する問い合わせ先》

青森県病害虫防除所 〒030-0113 青森市第二問屋町4-11-6
TEL:017-729-1717 FAX:017-729-1900
担当：主幹専門員 及川 健